

shinbun sokko katsuyoujyutsu

シゴトに役立つ!

新聞速効 活用術

今さら聞けない、新聞の読み方・使い方



なぜ新聞を読む
必要があるの？

→ P.2へ



情報収集は
ネットで十分？

→ P.3へ



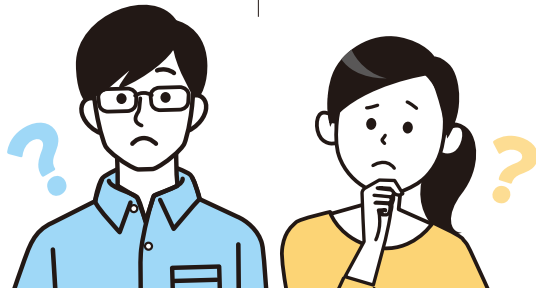
新聞を読む
メリットは？

→ P.4へ



さらに専門的な
情報がほしいときは？

→ P.8へ



さあ、今日から“新聞”を読んでみよう！

疑問 1

なぜ新聞を読む必要があるの？



A.

新聞を読み続けることで、 社会人に必要な4つのスキルが身につく

スキル1

教養力



社会人は、自分の関心が高い領域だけでなく、幅広い知識が求められます。

「ニュース記事」「政治・経済」「社会の出来事」「コラム」「投書」など、新聞には社会人に必要な情報が掲載されています。

そのため、記事を読むだけで自身の引き出しが増え、教養力が身についていきます。

スキル2

読解力



新聞の紙面は限られているため、新聞記者は膨大な情報のなかから必要な要素を取捨選択し、そこから不必要な情報をさらに削りとって記事を作成しています。

必要な情報が要約された新聞記事を読むことで、“読む力”が養われ、読解力が身につきます。

スキル3

文章力



新聞の記事は、When (いつ)、Where (どこで)、Who (誰が)、What (何を)、Why (なぜ)、How (どのように)の6つ要素[5W1H]で構成され、誰にでも伝わるわかりやすい文章で書かれています。

プロの“伝わる文章”を読むことで、文章を構成する力が身につきます。

スキル4

語彙力



私生活で用いるメールなどの文章は、話し言葉を自由に使用してもOK。しかし社会人のビジネス文書では許されません。

“大人の文章”の典型である新聞記事を通して、言葉の使い方や意味、表現方法を知ること、社会人としての語彙力が身につきます。

社会人にとって大切なスキルが身につくんだ



A. ネットの情報は信憑性、信頼性に欠ける記事も含まれている

ネット情報の特徴



- 個人でも発信でき、第三者のチェックを受けないため、情報の加工が可能
- 検索機能が優れているため、紙面のニュースをさらに深掘りするのに便利

新聞情報の特徴

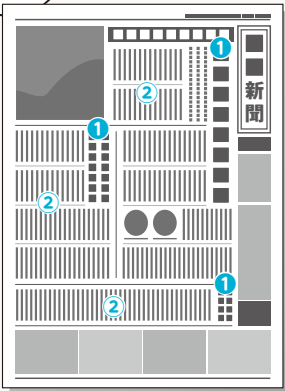


- 記者の取材に基づいたリアルな記事で、校閲も加えられているため、質の高い正確な情報
- 匿名の記事ではなく、情報の発信者の所在が特定できるため信用度が高い

でも忙しくて読んでいる時間がない……



…そんなアナタが新聞を上手に読むコツとは？



- ① 見出し：全部チェック
- ② 本文：詳しく知りたい時に読む

✓ まずは1面をチェック

はじめからすべての記事を読破しようとすると、時間がかかります。

1面はあらゆるジャンルの中から最も伝えたい記事が載る「新聞の顔」。忙しいときはまずは1面だけでもチェックしましょう。

✓ 次に、気になる見出しを読もう

見出しは内容が一目でわかる「記事の顔」。見出しを追うことで、社会の動きがつかめます。見出しに興味を湧いた記事はさらに本文へと進む流れで読んでいくのがコツです。



これなら私にも読めそうだわ！

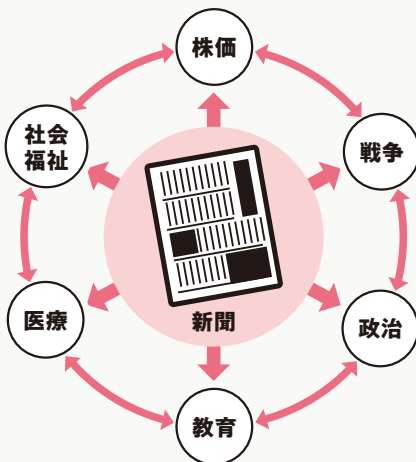


A. ビジネスに役立つ情報を得ることで自身の成長につながる

新聞メリット① 社会の流れがわかる

1 ニュースとの関連性が理解できる

新聞が他のメディアよりも優れている特性は、「一覧性」「詳報性」「解説性」。社会、世界などの出来事が一覧でき、それぞれの内容が詳しく解説されているため、ニュースの全体像を把握し、関連性を理解するのに最適なツールです。ネットやテレビなどで気になるニュースがあったときなどにも、新聞を見返してみることで、情報の精度が高まります。



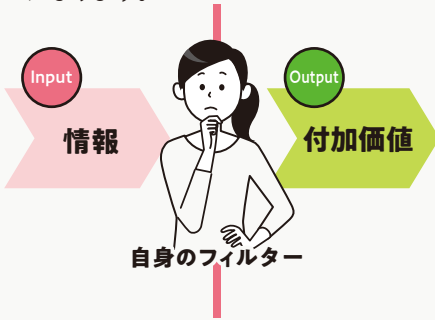
2 時代の先を読む視点がもてる

新聞の紙面構成は、1面にトップ記事が入り、その後のページは「社会」「経済」「政治」「国際」「文化」など、分野ごとに紙面を割り振るのが一般的です。気になる分野の情報を過去から現在への時系列で追っていき、その流れを把握することで、先を読む視点がもてるようになります。



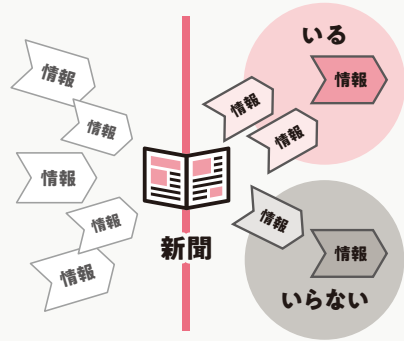
1 自分の尺度を持って 意見が言える

情報の価値は、誰にとっても同じです。そこに付加価値をプラスするためには、得た情報を自分なりに吟味し、自身のフィルターを通した情報へと転換できなければなりません。新聞を活用し、考える力を養うことで、自分の尺度を持って意見が言えるようになります。



2 必要な情報が 取捨選択できる

情報過多の現代社会において、正しい情報かどうかを自身の目だけで見極めては、いくら時間があっても足りません。情報の信憑性を測りたいとき、基軸になるのが信頼度の高い新聞の記事です。新聞を通して雑多な情報を整理していくことで、情報への感度が高まります。



ア	ワ
ド	ン
バ	ポ
イ	イ
ス	ン
ト	

社説やコラムを読んで見識を深めよう

新聞は事実を客観的に伝える報道記事と、意見や考えを主観的に論じる言論記事に大別されます。言論記事の代表が、「社説」と「コラム」です。新聞社や記者の意見として、時事や社会問題などに関する考え方を提起します。

「社説」や「コラム」で論じられた意見と、自身の意見を対比してみると、世の中の出来事に対する見方が深まります。新聞を通して、自身の考えを客観的に見る習慣を身につけることで、思考する力が向上していきます。

情報を上手に活用できるようになることで、
仕事が進めやすくなるんだね



新聞メリット③ コミュニケーションツールとして活用できる

1 顧客や上司との共通の話題が得られる

相手企業の担当者と対面した際、「話題が見つからない」と焦った経験をもつ人は多いのでは。

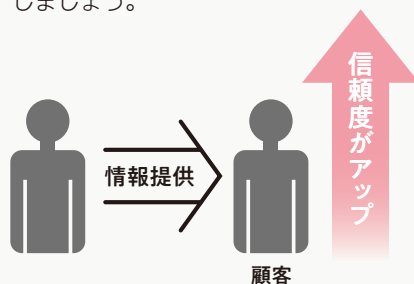
新聞の紙面は、旬のニュース、コラム、投稿欄、広告など、話のきっかけになる記事が満載。話題になりそうな記事を見つけたときは、手帳などにメモしておくのがポイントです。



2 信憑性の高い情報で相手の関心を引く

顧客や得意先を訪問する際、相手にとって有益な情報を仕込んでいくことが大切です。情報提供を通して「また会いたい」と思わせることで、ビジネスが展開しやすくなります。

その情報収集に最適なのが、新聞のニュース記事やコラム。相手の関心を引く話題の情報収集に、新聞を上手に活用しましょう。



ア	ワ
ド	ン
バ	ポ
イ	イ
ス	ント
	ト

「結論が先」の書き方をビジネス文書に生かそう！

論文や作文を書く際は、「起承転結」の構成が基本とされています。「起」で内容を提起し、「承」でその内容を受け、「転」で展開し、「結」で全体を結び流れます。

ところが新聞記事は「結」からいきなり書き出すのが一般的で、この構成は「逆三角形型」と呼ばれます。はじめに結論を書くことで、伝えたい内容がハッキリし、情報の伝達がスムーズに行えるという利点があります。

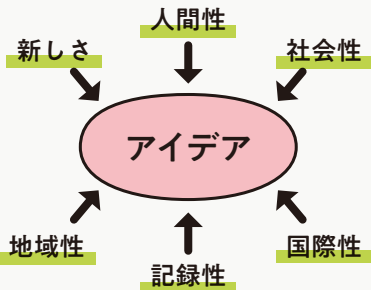
この結論を先に出す書き方は、提案書、報告書、企画書などのビジネス文書でも有効な手法です。新聞を読んで、結論から伝える書き方を習得しましょう。

アイデア発見の場になる

1 アイデアのもとになる情報が得られる

新聞の記事は、ニュースバリューの高いものから順に掲載されます。新聞社はニュースの価値を「新しさ」「人間性」「社会性」「地域性」「記録性」「国際性」の6点で判断するのが一般的です。

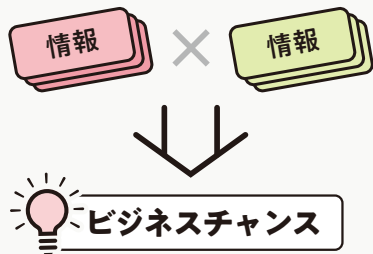
この6点は、アイデアのもとになる普遍的な情報。この情報を深めたり、ひとひねり加えたりすることで、独自のアイデアが生まれてきます。



2 ビジネスチャンスへとつながられる

ビジネスチャンスは、「誰もがたどりつかない発想を得られた時」にやってくるもの。異質の情報が結びつき、化学反応が起きたときに突如として表れます。

一覧性の高い新聞は、情報と情報をつなぎ合わせるのに格好なツール。業界や人、地域などの異なる情報を結び合わせ、一つに加工することで、思わぬビジネスチャンスが出現します。



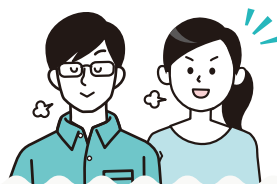
新聞を読むことで自分の成長にも
つながられるんだ



**“新聞”で知識の幅を広げ、社会人に必要な力を身につけて、
新たな仕事への可能性につなげよう！**

疑問 4

さらに専門的な
情報がほしいときは？



A.

業界の専門紙を読んでみましょう

● 専門紙の4つの特徴

特徴 1

専門性

業界の専門領域を深掘りし、凝縮された情報が掲載されています。

特徴 2

独自性

記者の取材に基づいた独自の記事が掲載されています。

特徴 3

信頼性

一つの分野に特化しているため、信頼性の高い情報が掲載されています。

特徴 4

速報性

業界の動きに精通しているため、最新の情報が迅速に掲載されます。



薬や医療に特化した専門紙は？

『**薬事日報**』は、医薬品業界に携わる人の
スキルアップに役立つ情報が満載！

薬事日報の特長

医薬品業界の情報を網羅

「薬局」「ドラッグストア」「病院」「製薬企業」「医薬品卸」「行政」などの動向や最新情報を幅広く掲載しています。

独自記事・特集を掲載

専門紙ならではの独自記事が満載！
一歩踏み込んだ取材に基いた特集を組んでいます。

まずは無料で『薬事日報』を読もう！

お試しのお申し込みは [薬事日報 試読](#) [検索](#) またはQRコードから

[お問い合わせ](#) 株式会社薬事日報社 新聞・電子版担当まで

株式会社薬事日報社 〒101-8648 東京都千代田区神田和泉町1-10-2
TEL : 03-3862-2141 FAX : 03-3866-8408

